

日本医労連 2003年度NO.2 2003.11.17

青年協ニュース

全国の取組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX：03-3875-6270

ニュースやネタは... n-ootani@irouren.or.jp までお寄せください

*このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送っています。青年の会議で配るなど、多くの青年に渡るようご協力ください！

青年・女性が行く！ベトナム平和・友好ツアー～

日本医労連は、世界の平和と社会保障の拡充を求めて活動するアジア・太平洋地域の医療労働組合、青年・女性・平和団体との交流促進のため、来年2月に「青年と女性が行く！ベトナム平和・友好ツアー」を行います。ハノイとその近郊を訪れ、病院視察や医療労働組合、青年・女性・平和団体との交流、歴史博物館や戦跡の見学を計画します。

青年の皆さんの積極的な参加を呼びかけます！！

日時：2004年2月4日(水)～10日(火)

費用：169000円(成田発)

- 日程：2/4 18時 成田出発
2/5 病院訪問とベトナム全国保険労働組合との交流
2/6 ベトナム平和委員会を訪問・交流
青年団体、女性団体との交流
2/7 ハノイ市内観光(歴史博物館等)
ベトナム戦争のお話を聞くなど
2/8 自由行動(OPコースを利用できます)
2/9 出発まで自由行動
2/10 朝6時40分 成田着



締切：12月5日(金)その前に定員(15名)に達した場合は、その時点で締め切らせていただきます。

～申込とお問い合わせは、日本医労連 03-3875-5871(桂木・大谷)まで～

大阪医労連 2003 年度青年部定期大会を準備中

大阪医労連青年部は、11月29日(土)に定期大会を予定しています。大会では学習企画として、各単組の「賃金の手当て」の比較を予定しています。食事手当て、交通費、家族手当、などを羅列して、その金額を比較する。それから、各単組独自の手当てを出し合うというもの。各単組で勝ちとったものなどから、各自の単組に持ち帰り要求へと繋げる形でまとめる予定です。2003年度の日本医労連青年協議案方針の「たたかう」にも取り組めたらと思っています。

(日本医労連青年協 奥本竜夫副議長 / 東大阪医療生協労組)



青年代表者会議での発言から抜粋して紹介します・・・

10/25(土)～26(日)に岡山県倉敷市で行われた青年代表者会議には、83人が参加し、一年間の活動を総括し、新年度の方針を採択しました。

議論は、グループごとと全体規模で行い、要望や悩みも出し合いました。そのなかで、「どうやって人を集めるか?」「楽しく学習するためには?」「“たたかう”をどう具体化するか?」など、共通した悩みを持っていることが明らかに。お互いの取組みも交流しあい成果と教訓を共有できました。みんな悩みながらも前向きにコツコツ頑張っています!!

名言続出班討論から

「集めなきゃ」から「集めたい」「集まりたい」青年部になろう!
数集めが目的ではない。「何のための企画か?」「青年部とな何か?」を忘れずに。ひとつひとつ評価し、次回に活かしていくことが大事。
青年に対しても、職場のなかでも、存在感のある青年部になろう。
青年のたくさんのグチやつぶやきを要求に変え活動していきたい。



「遊ぶ」はいいけど、「学ぶ」となるとなかなか集まらない。
「たたかう」が固い感じがするし、何をしたいかわからない。
若者も後継者問題で苦勞している。単組・組織問題でもあるので、「ぐるみ」で当たりたい。
組合本体とどうやったら良い関係を築けるか?組合には青年に寄り添ってもらえるよう努力していこう。

経営者相手にプチ団交をやっている。
アクト実行委員会から青年部結成に結びついた。



...などなど、次号にも続きます。

